



# しののめ

〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263)53-8802 FAX (0263)51-1290 E-mail: [kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp](mailto:kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp)

## 目次

「今年度の研修講座の様子(情報産業教育部)」…………… p.1

「令和4年度 教職員研修会サポートの報告」…………… p.2

## 今年度の研修講座の様子(情報産業教育部)

### 農業 基本Ⅲ

～エネルギーと地域資源活用を考える～

11月2日(水)

現代の諸課題の一つである地球温暖化に目を向け、エネルギー、バイオマス、地域資源を一体的に見つめ直す講座を開講しました。総合教育センター近隣のソヤノウッドパーク内にある県下最大級の木質バイオマス発電所を見学し、長野県の森林・林業の現状と課題を考えることができました。科目「地域資源活用」と「課題研究」を関連付け、身近にある資源から考える探究の学びについて議論しました。

#### ◆◆受講者のふりかえりから◆◆



森林面積が広い日本において、木質バイオマス発電は非常に期待できる一つの発電方法であると考えていたが、燃料となる木質材が入手困難という思いもよらない理由で想定外でした。

施設見学や講義をお聞きし、林業に限らず労働力不足は根幹にある問題であり、従事者の育成が大事であると感じました。



課題研究のテーマ設定においても、地域など身近なところから考えさせることで生徒の主体性を引き出せると実感しました。



研修講座も残りわずかとなりました。  
暖房も入れていますが、講堂・研修室は大変寒くなってきています。  
各自で防寒対策をお願いいたします。

## 令和4年度 教職員研修会サポートの報告

校内で研修会の機会をもちたいと願っている教職員(研修担当者)にとって、事前に綿密な計画を立てた上で、当日も専門主事のサポートを得ながらの研修会は安心感があつたようです。実情としては、なかなか校内研修の時間は確保されていません。限りある時間において、同僚と語りながら自分自身の教育観やスキルを見つめ直す機会は貴重。講座への参加者が、自校において他の先生方と共に悩みながら会を進めることで、より同僚性や協調性が発揮されると考えています。

### ○【クラウドアプリ活用】で学んだことを校内で共有



「共同編集機能を用いた授業をしてみようという気持ちになる」ことを研修会のゴールとし、様々な Google アプリを使用してクラウドの体験研修が始まりました。

講師となっている先生から、アプリの使い方の説明を受けたあと、実際に自分でやってみる流れで研修は進みます。参加した先生方からは、「実はあまり授業でクラウドを利用していなくて、使い方がわからないんです」という声が多数聞えてきましたが、実際に体験してみると便利な機能に思わず驚きの声飛び交いました。「Google スライド」アプリでは、お互いがどんなスライドを作っているのかが可視化されているため安心して取り組むことができたり、「Google forms」アプリでは、一瞬で全員の考えが共有できる便利さを実感したりすることで、「同時共同編集」のよさを実際の授業をイメージしながら体験できているように感じました。



<研修会で中心となって進めた先生の感想より>

参加者に今後の参考になったと言っていました。授業でどんな活用場面があるかというやりとりができればよかったです。時間が取れませんでした。今後、どんな場面で活用していきたいか情報交換をしながら、職員の活用スキルを上げていきたいと思っています。

### ○【カリキュラム・マネジメント 応用】で学んだことを校内で共有

7月下旬の打ち合わせの際、講師となる先生がどのように研修を進めたらよいか、迷っていらっしゃいました。対話を重ねる中で、グランドデザインを意識した「問いのある授業づくり」という柱が決まりました。

当日は国語と算数の場面を設定し、『『今日はこれ』『かぎ』をどのように立てるのか、個人で設定した後、互いの考え方や問いをグループで発表しました。考え方の違いや工夫点を共有し、『『今日はこれ』『かぎ』につながる教師の発問』をグループでまとめ、全体で発表、共有しました。続けて、共有したことを2学期の授業で生かすことができるよう、各自が準備した教科書をもとに授業場面を想定し、「今日はこれ」「かぎ」を考え、グループ内で発表しました。

グランドデザインに掲げている「楽しい授業の構築」の実現に向けて、教師主導で進められていた授業から、児童の問いによって進む授業へ、児童の実態や導入の大切さを先生方が共に学ぶ研修会となりました。

<研修会で中心となって進めた先生の感想より>

研修の事前打ち合わせの際、本校の実態や課題、私の思いや考えを引き出してくださったり、「そのためにはこんな方法がありますよ」と様々な案を提案してくださったりしたことで、「これだったら、興味をもって取り組めるな。」という内容を計画できました。本校にお越しいただけたことで安心して進めることができました。

